

先生のための冬の経済教室 —授業に役立つ経済学—
エコノミストと考える社会福祉の授業のつくり方 (2022/12/27)

社会（公民）科における「社会福祉」 の扱われ方



東洋大学文学部
栗原 久

実は…

- 意外かもしれないが，社会科・公民科の学習指導要領，および，「解説」に，「社会福祉」の語はない（「福祉社会」はある）。
- しかし，高校家庭科にはある。
- 「家庭基礎」内容「（５）共生社会と福祉」では，「生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援については，社会的制度，社会福祉の基本的な理念，共に支え合って生きる社会の考え方について理解できるようにする。」

もちろん「福祉」の語はある。

- 中学校社会科公民的分野では…「B 私たちと経済 (2) 国民の生活と政府の役割」で「国民の生活と福祉の向上」を学ぶ。
- また、「D 私たちと国際社会の諸課題」では、「(1) 世界平和と人類の福祉の増大」を学ぶ。
- ただし、「福祉 = 幸福」(広辞苑)では、授業内容は何でもありになってしまう。
- ここでは、「公的扶助やサービスによる生活の安定、充足」(広辞苑)の意味に限定したい。

「公的扶助やサービスによる生活の安定、充足」の学習

- 小学校社会科第6学年
- 内容「（1）我が国の政治の働き」で「国や地方公共団体の政治」を学ぶ中で、「社会保障の取組を取り上げる場合には、例えば、高齢者や障害者の生活支援や介護、医療の充実、子育て支援などに関わる具体的な事業を選択して取り上げ」る。

中学校社会科公民的分野では…

- 「B 私たちと経済 (2) 国民の生活と政府の役割」で、「市場の働きに委ねることが難しい諸問題」の一つとして「少子高齢社会における社会保障の充実・安定化」について、学ぶ。
- 日本国憲法第 25 条
- 財政の現状
- 受益と負担の均衡のとれた持続可能な社会保障制度の構築
- 貯蓄や民間の保険
- 自助， 共助及び公助

高校公民科「公共」では

- 「B 自立した主体としてよりよい社会の形成に参画する私たち」で取り上げられた主題の一つとして「財政及び租税の役割， 少子高齢社会における社会保障の充実・安定化」（（3）主として経済に関わる事項）を学ぶ。
- 財政の学習と社会保障の学習がワンセット
- 経済的な不安やリスク
- 受益と負担の均衡， 世代間の調和のとれた制度の在り方
- 民間企業でも供給できる財やサービスを政府が提供することがあるのはなぜか
- 国民負担率， 高福祉・高負担， 低福祉・低負担
- 自助， 共助及び公助

これまでどのようなタイプの社会福祉学
習が行われてきたか？

- 社会福祉“理念”学習
- 社会福祉“史”学習
- 社会福祉“制度”学習
- 社会福祉“財政（財源）”学習
- 社会福祉“手続き”学習
- 社会福祉“技術”学習
- 社会福祉“道德”学習
- 社会福祉“経済”学習

社会福祉“経済”学習では…

- ①社会福祉の事実から、「経済的な見方や考え
方」を学ぶ。
- ②すでに学んだ「経済的な見方や考え方」を働か
せて、社会福祉のあり方を検討・構想する。

社会福祉学習に関わる「見方や考え方」

- リスク
- リスク分散
- インセンティブ
- 逆選択
- モラルハザード
- 情報の非対称性
- トレード・オフ
- 外部経済
- 機会費用 など

「対象」か，「文法」か

- 経済を「対象」として学ぶ経済学習
- 要するに，日本経済新聞に出ているような経済現象について学ぶのが経済学習（価格，物価，失業，インフレなど）
- 社会事象（人間の行動）を筋道立って理解するための「文法」を学ぶ経済学習
- 猪木武徳氏「（経済学は）社会的な現象を『筋道を立てて』理解するための『文法』だと考えています。」

ありがとう

